



きれいな緑色 生徒が茶摘み

校内の茶畑で

蘇南高

茶の産地として知られる南木曽町にある蘇

伝統行事の茶摘みをする生徒たち

南高校（村松義晴校長）で18日、恒例の茶摘みが行われた。1年生約40人が学校の敷地内にある約2㍎の茶畑で作業し、地域の特産品に理解を深めた。

茶畑に散らばった生徒は学校職員に教わ

り、新芽を次々と手際よく摘んで手元のポリ袋に入れた。1時間ほど熱心に作業し、計約7・6㍏を収穫した。長屋未来さん（15）は「茶摘みは初めての体験で楽しくできた。お茶の葉はきれいな緑色をしていた」とほほ笑んだ。

摘み取った茶葉は町内の製茶工場で加工し、生徒が持ち帰った。来校者用のお茶に使われたりする。

（大高崎慧）